

想像上の在り方を忘れ進んでいく
偶然と呼んで 当然と判って
経験積もって いつしか見失う
東から西へ昇れば沈む太陽だってそう
減っていった献花 去っていった皆
勝手な願いはもう聞こえないな

此処にいる 戻れないで
君の名を まだ呼ぶ声を
此処にいる 振り払って
越えていく 移ろう先へ

オールライト 築き上げた全てを
オールライト 投げ出せやしないや 嫌、嫌
最果ての地にも灯火を
黄昏を退ける狂熱がずっと

ひらひら舞い降る花びらの雨は誰の祝福か
忘れかけの祈り

此処にいる 行き詰まって
君の名を 嘆く言葉も
此処にいる 救い出して
越えていく 人でなしでも

オールライト 裏返る価値観も
オールライト 呑み込めやしないや 嫌、嫌
変わる景色に同じ色
憂い霞む香りを標に
いつでも何度でも叫ぶ

オールライト 打ち壊した全てを
オールライト 惜しむ間は無いや 嫌、嫌
最果ての地にも咲くなら
朝焼けを出迎える情熱を待った